

令和5年度(2023年度)常葉大学一般入試〔後期日程〕における数学②の出題ミスについて

常葉大学

令和5年(2023年)3月7日に実施しました「令和5年度(2023年度)常葉大学一般入試〔後期日程〕」の数学②の試験問題の設問中に誤りがございました。

受験者をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今回の事態を厳粛に受け止め、試験問題の点検ならびに校正を徹底し再発防止に努めてまいります。

## 記

1 試験実施日 令和5年3月7日(火) 一般入試〔後期日程〕

2 合格発表日 令和5年3月16日(木)

3 試験科目 数学② 第4問(3)

4 受験者数 7名

5 ミス内容

誤りのある設問	第4問(3)
誤	直線 $y = -1$ と直線 $x = -2$ 、曲線 $y = f(x)$ 、曲線 $y = g(x)$ の四つで囲まれた図形の面積を $S$ とすると
正	連立不等式 $y \geq -1$ 、 $x \geq -2$ 、 $y \geq f(x)$ 、 $y \leq g(x)$ が定める領域の面積を $S$ とすると

6 対応処置

当該問題については7名の受験者全員正解として扱い、加点(3点)して合否判定を行った結果、合否判定結果に影響が無いことを確認しました。

7 今後の再発防止策

この出題ミスは、問題作成時及び点検時の不備によるものでした。今後は、外部校正者等のチェックを行い、チェック・ミスの発見体制を強化します。また、グラフの検討作業時に、グラフ描画ソフトを用いて全体像を確認する等、より確実なチェック体制を整え、再発防止に努めます。

以上

本件に関するお問い合わせ

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町 6-1

常葉大学 入学センター TEL 054-263-1126